名張市移住・定住サイト
なばり暮らし

YouTube
名張市公式広報
チャンネル

暮らしのまち
三重県
名張

大阪と名古屋のちょうど真ん中にある名張（なばり）市。
豊かな自然と生活の便利さを実感できるこのまちで
あなたも暮らしませんか？

来てだあこ … 見てだあこ … 暮らしてだあこ

暮らしのまち 名張 — 来てだあこ

名張市の概要

名張市は、三重県の西部に位置し、近畿・中部両圏の接点にあることから、古くは万葉の時代から東西往来の要所、宿駅として栄えてきたところです。

日本の滝百選や森林浴の森百選に指定された赤目四十八滝や香落渓など自然豊かな景勝地にも恵まれています。昭和に入ってからは、近鉄大阪線が開通し、昭和40年代以降に大規模な宅地開発が進んだ結果、アクセスの便利さから、関西方面のベッドタウンとして急速に発展してきました。

里山の原風景が広がる農村集落と、便利な住宅地が共存する街並みが広がっています。

市民憲章

わたしたち名張市民は、万葉の伝統をいかしつつ
時運に即応し勇気と確信をもって、
新しい名張市を創るための憲章を定めます。

1. 清潔で平和なまちをつくりましょう。
1. 高く豊かな文化をきずきましょう。
1. 明るくあたたかく人をむかえましょう。
1. 健康な近代産業をそだてましょう。
1. 力を合わせ公正な市政をのばしましょう。

（昭和 39 年 4 月 26 日制定）

市章・マスコットキャラクター

市章
名張市の「名」を図案化。上部は自然に恵まれた山々と田園を表し、下部は、滝の清らかな流れを示し、優雅であたたかい市民気質を象徴しています。

なばりのナッキー
一般公募で選ばれた市のマスコットキャラクター。市の花きょうがモチーフ。なばりの「ナ」と、ききょうの「キ」を組み合わせ、"ラッキーなまち"との願いが込められています。

なばりん
"ばりっこ会議"（小・中学生の子どもたちが名張のまちについて話し合う会議）の声から生まれた名張市公認キャラクター。

市の「花」、市の「鳥」、市の「木」

市の「花」ききょう

市の「鳥」うぐいす

市の「木」もみじ

なばりの方言

あれっこわい
「まあ、びっくりした」

だあこ
「～してください」
「～してちょうだい」

あれっこわい犬
名張のひやわん

名張市の人口

世 76,755 人　◯ 34,645 世帯　（令和４年３月１日現在）

編集・発行（令和４年３月）
名張市地域活力創生室　〒518-0492　三重県名張市鴻之台 1-1　☎（0595）63-7782
E-mail sousei@city.nabari.mie.jp

暮らしてだあこ

妊娠・出産・育児そして教育。
切れ目のない相談と支援の場を提供し、
出産・子育てにやさしいまち「名張」だからできる、
きめ細かいサービスが充実しています。

出産・子育てにやさしいまち

ここがすごい！名張の子育て・教育 ❶
子どもを安心して育てられる環境！

- **24 時間 365 日対応の小児救急医療センターが市立病院にあります。**
- 中学 3 年生までの医療費を助成。
- **5 歳児健康診査を実施。**就学に向けて必要な支援をします。
- 市立病院への「産婦人科」設置に向けて、現在協議を進めています。

ここがすごい！名張の子育て・教育 ❷
充実した保育

- 国の制度に加えて、3 人目以降の 0 ～ 2 歳の児童の保育・教育の保育料等は無料です。
- 延長・休日などの特別保育もあります。
- 一時預かり、子どもの病気時の保育もあります。
- 全小学校に放課後児童クラブ（学童保育）があります。

ここがすごい！名張の子育て・教育 ❸
子どもセンター

- 子どもの健全な発達を支援する「子ども発達支援センター」と、教育課題の解決を図りながら、子どもの学びを支援する「教育センター」を併設した複合施設です。両センターが緊密に連携しながら、0 歳から 18 歳までの子どもの育ちと学びを総合的・継続的にサポートします。

保育所（園） 12カ所	認定子ども園 5カ所	地域型保育施設 10カ所
幼稚園 3カ所	小学校 14 校	中学校 5 校
県立高校 2校	私立高校 1校	高等専門学校 1校

地域の広場

チャイルドパートナー

ここがすごい！名張の子育て・教育 ❹
地域とともにある学校づくり

- 市内の小中学校では、少人数学級による細やかな授業のほか、地域住民による「学校生活支援ボランティア」が活躍中！学習支援をはじめ、登下校時の安全サポートや学校図書館での読み聞かせなど子どもたちの学習や生活のサポートを行っています。

地域ボランティアによる学習支援

ここがすごい！名張の子育て・教育 ❺
小1体験プロジェクト「ピカ1学級」

- 名張市では、元小学校教諭が幼稚園や保育所（園）、認定こども園の年長クラス（5 歳児）を巡回して出前保育を行っています。入学した子どもたちが早く学校に慣れて、楽しい学校生活を過ごしながら授業を受けられることを目指しています。

ピカ 1 先生による出前保育

名張版ネウボラ

名張版ネウボラは、まちの保健室に、妊娠から出産・育児までを継続的にサポートしてくれる「チャイルドパートナー」を配置し、民生委員・児童委員、地域の活動、こども支援センターがかやき・マイ保育ステーションなどの施設、そして専門職員である母子保健コーディネーター等が連携し産前・産後のケアを重視しながら、寄り添い支援しています。この先進的な取組を「名張版ネウボラ」と呼んでいます。

地域ぐるみで子育て！
地域では、民生委員・児童委員のほか多数のボランティアによる親子が気軽に遊べる「地域の広場」がたくさんあります。保育所や幼稚園でも地域の未就園児と触れ合う「なかよし広場」を実施しています。また、生まれたばかりの赤ちゃんを訪問する「こんにちは赤ちゃん訪問」を主任児童委員が行っており、地域全体で子どもを見守っています。

産前・産後の支援が充実！
希薄になりがちな産前・産後の期間に対し、相談・支援の窓口を充実させています。また、こども支援センターかがやきでは出産直後のお母さんと赤ちゃんのために、助産師による「安心育児おっぱい教室」を開催しており、お母さんと赤ちゃんの居場所としても活用されています。

持続可能な地域共生社会

地域づくりポータルサイト
eまちなばり
名張市 15 地域の最新情報が満載。

15 地域それぞれの特色あるまちづくり

市内全15地域に概ね小学校単位の地区から成る「地域づくり組織」があり、各地域が理想のまちを描きながら、まちづくりを進めています。このまちづくりを土台とし、福祉・医療・子育て・教育・健康づくりなど様々な分野において、市民総ぐるみで取り組んでおり、名張のまちづくりは全国ならびに世界から注目されています（2019年12月、世界保健機関（WHO）が名張市の取組を視察されました）。

名張のまちづくり

平成 15 年に使途が限定されない「ゆめづくり地域交付金」を創設し、地域と行政が役割分担・協働しながら「住民が自ら考え、自ら行う」まちづくりを進めています。

15地域にある まちの保健室
地域の身近な相談窓口

地域福祉の核となっているのが、地域づくり組織と「まちの保健室」。子どもから高齢者の方々の保健福祉に関する地域の身近な相談窓口として市内の市民センター等 15 ヵ所に開設し、看護師や介護福祉士など福祉の専門資格を持った職員を配置しています。まちの保健室では、地域の民生委員・児童委員や地域づくり組織と連携して、子育て支援や健康づくり、介護予防など、ジャンルを気にせず気軽に話せる身近なワンストップ相談窓口として、住みなれた地域で、安心して暮らしつづけられるよう健やかなまちづくりのお手伝いをします。

まちの保健室には、「子育てに不安があるの」「健康診断の結果が心配で…」「1 人でお風呂に入るのが大変、介護保険は使えないの？」「おばあちゃんが転んで入院したけど、退院後の生活が不安」などなど、電話や来所で様々な相談が寄せられます。

市内 15 地域にある 17 の市民センターは、地域づくり組織の活動拠点であるとともに、各種の学級・講座を開催したり、生涯学習に関する事業を実施しています。

高齢化の課題を解決するため、地域づくり組織が生活支援サービスやコミュニティバスの運行を行うなどの取組も進んでいます。

住民同士が支えあうまちづくり

ドッグランもあるよ

比奈知ダム下流親水公園

名張に移住 名張で子育て

豊かに暮らせるまち

図書館内の様子

図書館
緑に囲まれた館内に約 30 万冊の本を所蔵。また、市内を巡回する移動図書館も利用できます。

中央公園
名張市の中心部にある総合公園です。敷地内には、総合体育館、野球場、テニスコート、ターゲット・パークゴルフ場、陸上競技場、プール、展望台、遊具施設などの施設があります。

テニスコート

中央公園の桜並木

住まいをお探しの方へ

手頃な住宅物件のストックが豊富で、市内の様々なエリアでそれぞれのライフスタイルや予算に応じた住まいがきっと見つかります。空家リノベーションに対する補助もあります。

三重宅建協会　全日本不動産協会三重県本部

空き家 BANK －バンク－
市内にある空き家等の売却や賃貸借を希望する情報を市のホームページに公開し、空き家等の利活用を希望する方々へ提供します。

名張市空き家バンク

健康なまち

市民主体の健康づくり
名張は、健康なまち！それは、行政と地域づくり組織とが連携しながら、各地域で検診を実施したり、地域の健康づくりを担う人材を育成することにより、地域で自ら健康づくりに取り組んでいるからです。

名張ケンコー！マイレージは、日々の健康行動や健康増進につながる取り組みやイベントに参加等でポイント（マイレージ）が貯まり、特典が受けられる制度です。

安心・安全なまち

安心の医療体制
夜間・休日の二次救急医療は、伊賀地域の 3 病院（名張市立病院・上野総合市民病院・岡波総合病院）が交代で対応しています。
小児二次救急については、名張市立病院で 24 時間 365 日受入れています。
また、名張市立病院、在宅医療支援センター、市内の各医療機関が連携し、安心して医療が受けられる体制を構築しています。

安心の医療体制

市民総ぐるみで防災！
防災意識は、市民 1 人ひとりが持つべき。
名張市では、有事の際に地域の中で助け合いながら対応できるよう、各地域に自主防災組織を作り、市民総ぐるみで参加する防災訓練を実施しています。

防災訓練の様子

地域を走るバス
三重交通株式会社による路線バスや市街地循環型コミュニティバス「ナッキー号」のほか、地域が運行するコミュニティバスがあります。

はたっこ号

見てだあこ

切り立つ岩肌を覆う色鮮やかな紅葉の名所です！

観光

渓谷内には、特別天然記念物のオオサンショウウオが生息しており、入山口にある日本サンショウウオセンターには、8 種約 50 匹を展示しています！

赤目四十八滝キャンプ場

忍者の森

赤目四十八滝
原生林の山肌を縫うように約 4 k mにわたって続く渓谷に、遊歩道が整備されていて、赤目渓谷の神秘的な雰囲気の中、滝や岩石、草木が創り出す大自然のアートを楽しめます。高は高い岸壁からのもの、落段上の岸壁を流れ下るものの、川床の転石の中でできるものと形や高さは多彩で、特に見どころとされる 3 つの滝が「赤目五滝」と呼ばれています。その清流にはオオサンショウウオやカジカガエルが生息。春から夏にかけては新緑が深谷いっぱいに広がり、秋は紅葉、冬は凍てつく氷瀑の姿が渓谷の季節に美しさを添えます。

本格的な忍者アトラクションが体験できます！

香落渓

青蓮寺湖

青蓮寺湖観光村
青蓮寺湖のほとりにある味覚狩り体験施設。
1 月から 5 月はほぐてジョージーないちご狩り、7 月から 10 月はぶどう狩りが楽しめます。

歴史・文化

名張藤堂家邸
名張藤堂家は、藤堂高虎の養子となった高吉（丹羽長秀の三男）に始まります。
現在の屋敷は宝永 7（1710）年の名張大火後に再建された屋敷の一部分ですが、現存する数少ない上級武家屋敷であり、当時の武士の生活を垣間見ることができます。

夏見廃寺跡・展示館
7 世紀から 8 世紀ころに建立されたと推定される古代寺院跡です。

復元された金堂や、せん仏をはじめとする出土品が展示されています！

美旗古墳群
大小 7 基の古墳が点在する国の史跡です。

江戸川乱歩生誕地碑
名張は、日本の探偵小説の父、江戸川乱歩誕生の地でもあります。また、現在乱歩終焉の地、東京都豊島区と交流都市協定を締結しています。

旧細川邸やなせ宿
初瀬街道の宿場町として栄えた面影が残る国の登録有形文化財。名張市街地を訪れる人々の観光交流拠点として改修し、市民が日替りシェフとなるワンデイレストランや各種教室が催されています。

隣接のプールでは、オオサンショウウオ（交雑種）を見学できます。

名張市郷土資料館
市内で見つかった埋蔵文化財を見学できます。縄文・弥生・古墳時代の出土品を常設展示。まが玉づくりや火起こし等の体験教室もあります。

伊賀一ノ井松明調進行事
770 年以上続く行事で、奈良東大寺二月堂で行われる修二会（お水取り）に用いられる松明本を納めます。

一般参加も可能です！

観阿弥ふるさと公園
能楽大成者　観阿弥が初めて猿楽座（後の観世座）を建てたのがここ名張。毎年 11 月には「観阿弥祭」が開催され、仕舞や地元の子どもたちによる狂言などが演じられています。

ものづくり

山紫水明の地「名張」では、伝統工芸や、農産品、食の産業、製造業など多様な産業があります。また、「ものづくり条例」を制定し、地域、産業関係団体、高等教育機関、金融機関、行政が連携し、名張のものづくりを応援しています。

米の食味ランキング特A獲得実績あり

伊賀米（名張産）
味・香り・粘りの三拍子そろった伊賀米。美味しさの秘密は、昼夜の気温差が大きい盆地特有の気候、古琵琶湖畔の肥沃な粘質土壌、澄川水系源流の清らかな水と、伊賀盆地の米作りに適した自然環境にあり！

肉の横綱！

伊賀牛（名張産）
豊かな香り、柔らかな肉質、あっさりとした甘みのある脂身が特徴の伊賀牛。生産された肉の約 8 割が伊賀地方で消費されていて、伊賀の外ではなかなかお目にかかれません。

伊勢志摩サミット 2016 では、乾杯酒などに用いられました！

伊賀酒（名張産）
乾燥寒冷による伊賀盆地の冬の気候は、酒造りに最適。また、「伊賀名張の酒・名酒で乾杯を推進する条例」を制定し、地酒での乾杯の習慣を広めています。

ぶどう・いちご・メロン（名張産）
名張はフルーツの産地。デラウエア中目峰、シャインマスカットなどさまざまなぶどうのほか季節ごとに栽培されるいちごやメロンも名張ブランドです。

名張のかたやき
伊賀忍者の携帯食であったかたやきは、素朴で歯ごたえのある菓子。名張市では、「食べてだあこ」名張のお菓子でおもてなし条例」を制定し、市内で製造されたお菓子によるおもてなしの資惰や菓子の魅力を広めています。

名張牛汁
伊賀牛を使ったご当地グルメ

名張ブランド
名張の産品を生かした新商品を開発し、「名張ブランド」を広めています。
また、農産物の生産・加工・販売を統合した六次産業化による地域の活性化を目指しています。

工業団地
市内に 4 つある工業団地。高品質な製品を国内外に提供しています。

まちの駅なばり「とれたて名張交流館」
伊賀米や伊賀酒、伊賀牛、新鮮な農産物など名張の地場産品を販売。伊賀の道浜施設でのんびりとくつろぐこともできます。

近畿大学工業高等専門学校
人格教育と実際社会に役立つ教養と専門的知識の育成に努め、創造力あふれる技術者の養成を目指しています。

ふるさと納税
伊賀牛、伊賀米、伊賀酒、フルーツをはじめとする名張自慢の特産品などを返礼品としてご用意しています。
名張市ふるさと納税ホットライン
☎ 0595-63-7239

ふるさと納税を通じて、頑張る「ふるさと名張」を応援ください！

なばりの歳時記

春

名張桜まつり

■ 名張桜まつり
名張の桜並木の園内道路が歩行者天国に。

国内約 800 本のピンクのトンネルは圧巻！

夏

名張川納涼花火大会

■ 名張川納涼花火大会
「愛宕の火祭り」の松明の川運りを合図に約 5000 発の花火が名張川新町河畔を彩ります。

■ 鮎友釣り
鮎の習性を利用しオトリと呼ばれる友鮎を使うこの釣りは、夏の到来を告げる風物詩です。

秋

個女の竹あかり

■ 名張秋まつり
名張の市街地に、みこしやだんじりなどが繰り出します。宵宮には、提灯行列や、獅子舞の準納もあります。

■ 赤目渓谷「幽玄の竹あかり」
大小 1500 本あまりの竹あかりが幻想的に渓谷を彩ります。

■ 隠街道市
物産展、陶街道手作り市、フリーマーケットなどで名張の市街地が盛り上がります。

■ とれたて！なばり
名張の秋の味覚や自慢の農産物などがずらりと並びます。

名張秋まつり

とれたて！なばり

冬

■ 八日戎
名張に春と福を呼ぶ風物詩です。七福神が町へ繰り出すほか、海の幸と山の幸の物々交換がなごりの"ほまくり"の市が多くの露店とともに立ちびします。